

～1月 フォトアルバム～



国語「たぬきの糸車」(1年)



図工 段ボールハウスを作るよ!(2年)



協力して、教室の掲示物作り(3年)



理科の実験にくぎ付け!(4年)



海の生き物観察(5年)



みんなで記録に挑戦!(6年)

Esho press
江田島市立江田島小学校
学校通信

ホームページは
こちらから →



学校教育目標

まっすぐ **しなやかに** 粘り強く



江田島市議会アドベンチャー

今年度 育てたい資質・能力

見つめる力 **かかわる力** やりぬく力 見通す力

令和6年1月22日発行 江田島市立江田島小学校

～いじめや悩みごと、体罰、セクシャル・ハラスメント相談窓口～

担当:教頭(浅木森)、生徒指導担当(佐々木)、養護教諭(山本)

相談日は毎月第3火曜日に開設していますが、この日に限らず、気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

あたり前の生活に感謝して・・・

3学期が始まり2週間が過ぎ、子供たちもすっかり学校生活のリズムを取り戻しています。
 今年は、1月1日に能登半島地震、2日に羽田空港での飛行機事故があり、本当に心の痛む年明けとなりました。

始業式では校長先生から、被害に遭われた方々に心を寄せていくこと、日々の生活でも、困っている人を見かけたら、自分でできる範囲で手助けをすることが大切であるというお話がありました。

すると、さっそく子供たちから、「募金をしたい!」という声上がり、児童委員会を中心に募金活動をするようになりました。

あたり前のように思える学校生活、家庭生活、すべてがあたり前ではなく、とても有難いことであること、幸せであることを子供たちも感じていると思います。



授業改善に取り組んでいます!

12月に実施した「学校づくりアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見を、今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。(色付き:肯定的回答が増加した項目)

	項目	7月(%)	12月(%)
1	子供は、学校に行くことを楽しみにしている。	91.3	89.4
2	子供は、学校の勉強が分かっている。	83.7	84.7
3	子供は、決めた時間(学年×10分)以上家庭学習をしている。	74.5	70.9
4	学校は、子供の学力が高まるよう取り組んでいる。	86.4	86.8
5	子供は、あいさつや返事ができている。	86.4	84.7
6	学校では、子供のよさやがんばりが認められている。	89.1	91.0
7	学校は、豊かな心を育てるための体験的な活動を計画的に行っている。	84.8	90.5
8	「江小だより」「学級だより」ホームページ等で、学校の様子が分かる。	84.2	92.0
9	学校は、保護者や地域の願いを受け止め、取組を進めている。	77.7	83.6
10	悩み事や困ったことを学校に相談できる。	85.3	90.4

学力の取組についてですが、現在、広島県は『広島版「学びの変革」アクション・プラン』を踏まえ、「個別最適な学び」の実現に向けた取組を進めています。

「個別最適な学び」とは、全ての児童生徒が主体的に学び続けることができるよう、一人一人の学習進度や能力、関心に応じて、多様な学びの選択肢を提供することです。

それに向けて、本校でも少しずつ授業改善を進めています。具体的には、発達段階に応じて、学習方法(教科書を見て自分で進める・友達と一緒に進める・教師と進めるなど)を自分で選んだり、学習計画表を児童自身が立て、それに基づいて学習を進めたりしています。

「学校関係者評価委員会」や「学校行こう週間」などの授業参観で、「昔とは随分授業形態が違いますね。」「子供たちが自由に進めるのですね。」といった意見もいただきます。児童一人一人の学習環境をどのように整えていくかをしっかり考えながら、今後も授業改善に取り組んでいきたいと思ひます。

大谷 翔平選手 ありがとう!!

江田島小学校にも、大谷 翔平選手から野球のグローブが届きました。
 そして、グローブと合わせて次のようなメッセージが添えられていました。

(略)・・・私は、このグローブが私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝します。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷 翔平

大谷選手が、次の世代を担う子供たちのことにまで、思いを馳せてくださっていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。

どんなに有名になっても、どんなに素晴らしい結果を残しても、おごることなく、広い視野で物事を見て考え、そして、それを行動に移すことができる大谷選手は、本当に素晴らしい方だと感じています。

子供たちもきっと、このグローブから大谷選手の「生き方」のカッコよさを感じていることでしょう。



いろいろな分野で活躍しています!

【中国新聞みんなの新聞コンクール(ジュニア新聞の部)】

佳作 4年 上村 彩榎

【環境ポスター小学校高学年の部】

奨励賞 6年 小佐田 真愛

【交通安全ポスター・作文コンクール】

入賞 6年 小佐田 真愛

【くらしの文集】

佳作 1年 小林 延光 1年 山佐 音姫 1年 川口 陽

【第67回 広島県科学賞】

入選 1年 井口 湧公 5年 杉本 萌結 6年 小佐田 真愛
 努力賞 4年 濱崎 杏月 5年 玉井 海翔 5年 出口 優月
 6年 伊藤 愛紗

